

登録番号	第3698069号
発明の名称	新規遺伝子
特許権者	独立行政法人食品総合研究所、 独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究機構
発明の概要	<p>本発明により、味物質受容体、特に甘味受容体と考えられるマウスT1R3をコードする遺伝子とその遺伝子を含有するベクターおよびそのベクターを含有する形質転換細胞及びマウスT1R3タンパク質が提供される。T1R3タンパク質は、マウス由来の特定のアミノ酸配列を含むタンパク質及びアミノ酸配列において1つ若しくは複数のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸を含み、かつ味物質受容活性を有するタンパク質である。上記形質転換細胞を味物質受容体リガンドと接触させて、カルシウム放出、膜電位変化又はレポーター遺伝子の発現からなる群から選択される細胞内変化を誘導し、その細胞内変化を測定することを含む味物質をスクリーニングする方法が提供される。</p>
産業上の 利用性	<p>甘味受容体と考えられるマウスT1R3をコードする遺伝子、その遺伝子を含有するベクターおよびそのベクターを含有する形質転換細胞及びマウスT1R3タンパク質を提供する。</p> <p>適用製品としては、甘味物質のアッセイ系、甘味物質の探索、同定、甘味を呈する化合物の設計が考えられる。</p>
関連特許	なし